

社民党神奈川写真ニュース

二月三日（金）、横浜市内において「二〇一七年新春の集い」が党横浜市連合、社民党を支持する横浜連絡会議の共催で開催されました。

主催者を代表してあいさつした長瀬嘉宏連絡会代表は「JRは中曽根政権時代に分割・民営化され、コスト論・人員削減攻撃、職場では慢性的な要因不足で劣悪な労働環境にある。安倍政権が進める戦争

ができる国づくりが更に進めば法律の名にもとに武器・兵隊を運ばされる。改憲させないためにも、国労としても来たる衆院選挙でその一翼を担う」と決意を述べました。

来賓として「ささき克己」党県連合副代表は「盗聴法、特定秘密保護法、戦争法など強行採決、そして今度は共謀罪を企み、個人の利益ではなく国益

衆議院選勝利、憲法を守ろう、脱原発、TPP参加撤回、貧困・格差解消！
2017年 新春の集い
共催 社民党横浜市連合・社民党を支持する横浜連絡会議

明けまして
おめでとございます



「ささき克己」決意を述べる

2017年2月3日(金)
#189 写真ユース
神奈川県連合 新春の集い
：党神奈川 教育宣伝委員会発行



党県連合を代表してあいさつを述べる「ささき克己」副代表。「戦争法」「改憲」〔共謀罪〕など「何としても危険な安倍政権にストップを」と力強く訴えました。

多くの参加者から激励のメッセージ



左から伊藤純一 横浜市議、麓理恵 横浜市議、岸部都 県議

優先、犯罪を実行したことによる刑罰ではなく、準備、相談している危険性だけで刑罰をかさうとしている。沖繩にみられる思想弾圧が証明している。来たる解散・総選挙に私も第十五選挙区から

立候補する決意を固めているが、危険な安倍政権にストップをかけなければならない」と訴えました。岸部都県議、ふもと理恵横浜市議、伊藤純一横浜市議、各労働組合代表ら多くの方から激励の

スピーチを頂きました。
参加者は八五名。

ガンバロー

